



2017年3月28日

報道関係者各位

慶應義塾体育会競走部
慶應義塾大学 SFC 研究所

慶應箱根駅伝プロジェクトの始動について

慶應義塾体育会競走部は本年より「慶應箱根駅伝プロジェクト」と題して、長距離種目強化の取り組みを開始しました。本プロジェクトは競走部が本年創部 100 周年を迎えたことを契機として立ち上げられたもので、箱根駅伝本戦への出場を含めた長距離種目の全般的な競技力向上を目指すものです。また、本プロジェクトは慶應義塾大学 SFC 研究所に設立されたランニングデザイン・ラボの研究プロジェクトとも連動した画期的な取り組みとなっています。慶應義塾体育会競走部は、今後も塾内外の叡智を結集して学生スポーツの範たる「文武両道」の選手の育成に努め、次の 100 年のさらなる飛躍を目指します。

慶應箱根駅伝プロジェクトの具体的な施策

1. 保科光作氏を競走部へ招聘

日本体育大学や日清食品グループで選手や指導者として実績のある保科光作氏が、2017 年 4 月より競走部長距離専任コーチに就任します。

2. ランニングデザイン・ラボとの連携

2016 年 12 月、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス (SFC) の SFC 研究所に、ランニングデザイン・ラボが設立されました。医学、生理学、IT などを活用して、駅伝競技の社会的意義から強化方法までの研究を、競走部の現場と連携して実践的に進めていきます。前述の保科コーチも、4 月より慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科の特任講師として同ラボで研究を推進します。

3. トレーナーとメディカルサポートの充実

専門家の指導の下に組織された競走部所属の学生トレーナーチームと、慶應義塾大学スポーツ医学研究センターの経験豊富な医師が、競走部の選手をサポートします。

4. 慶應義塾の一貫教育校との連携強化

慶應義塾高等学校の競走部は大学競走部と同じ日吉キャンパス陸上競技場で練習をしており、保科コーチからアドバイスを受ける他、一定の競技力を有すると認められた選手は、大学競走部の練習にも参加できます。今後他の一貫教育校との連携も強化していく予定です。

本プロジェクトの詳細につきましては、慶應箱根駅伝プロジェクト公式ウェブサイトをご参照ください。

慶應箱根駅伝プロジェクト公式ウェブサイト：<https://hakone-pj.keio-tf.org/>

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、各社社会部・運動部等に送信させていただいております。

本発表資料のお問い合わせ先

慶應義塾広報室 (並木・竹内・山崎) TEL : 03-5427-1541 FAX : 03-5441-7640

Email : m-koho@adst.keio.ac.jp <http://www.keio.ac.jp/>